

緑地管理用除草剤

ハイバー® X 粒剤

ハイバー®はAMVAC C.V.の登録商標です。

成分／ブロマシル（化管法1種） 5.0%

枯らして抑えてWの効果 粒を撒くだけ簡単除草

- 一年生から多年生まで、幅広い雑草に高い効果を発揮します。
- 効果が数ヶ月にわたり持続するため、きわめて経済的です。
※土質、草種により異なります
- 雑草発生前から生育期まで、いつでも散布することができます。
- 鉄道の場合で長年にわたり実績を重ねている定評のある除草剤。空き地や墓地・駐車場など、緑地管理場面で活躍しています。

包装／1kg×20袋入



最新の登録内容は
こちらから



MBC 丸和バイオケミカル株式会社

一 適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロマシルを含む農薬の総使用回数
樹木等	鉄道敷 運動場 道 路 駐車場 宅 地 畜舎敷地 工場敷地等	一年生雑草	雑草発生前 ～生育期	5～15kg/10a	2回 以内	植栽地を除く樹木等の 周辺地に全面均一散布	2回以内
		多年生雑草		15kg/10a			
		ススキ	雑草生育期	5～15kg/株 (ただし、15kg/10aまで)		植栽地を除く樹木等の 周辺地に株元処理	

※ 本表に作物名「樹木等」と記載していますが、本剤は直接樹木に使用するものではありません。
本表の適用場所、使用方法、注意事項に従って、樹木や花などの有用な植物に影響を与えないよう注意してください。

一 安全性

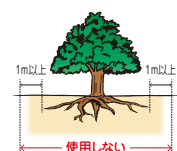
人畜・環境への安全性

ハイバー[®]X粒剤は人畜に対する安全性が高い、使いやすい薬剤です。人畜毒性は「普通物※」です。

※毒劇物に該当しないものを指している通称

人畜毒性（製剤）：普通物	ラット	LD ₅₀ （経口） > 5,000mg/kg
	ラット	LD ₅₀ （経皮） > 2,000mg/kg
魚毒性等（製剤）	コイ	LC ₅₀ （96h） > 1,000mg/ℓ
	オオミジンコ	EC ₅₀ （48h） > 1,000mg/ℓ
	緑藻	EbC ₅₀ （72h） 0.092mg/ℓ

一 注意事項



樹木の下草の除草や有用植物（花、農作物等）の付近では絶対に使用しないでください。



使用しない

傾斜地の場合は、流亡の恐れがあるのと根が広い範囲に張っていることがあるので絶対に使用しないでください。



使用しない

松はハイバー[®]X粒剤にとても弱い木です。松の木の近くでは、絶対にハイバー[®]X粒剤をまかないでください。

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。空袋、空容器等はほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤のススキに対する散布適期は雑草生育期（草丈30cm以下）であり、生育の進んだ雑草には効果が劣るので、時期を失ないように散布してください。
- 松の近くでは使用しないでください。
- 本剤が流出するような激しい降雨が予想される場合は散布を行わないでください。
- 本剤が植物の根から吸収されると薬害が発生するので、水田や水田への利用が考えられる用水路等に本剤の流入が想定される場所や、農作物および樹木等有用植物の付近では使用しないでください。
- 傾斜地や砂質土壌では、本剤の流出による薬害のおそれがあるので使用しないでください。
- 水源池、飲料用水、灌漑用井戸、養殖池等に本剤の飛散や流入及び浸透が想定される場所では散布を行わないでください。
- 本剤を散布した場所やその付近では、植物の植付けは行わないでください。
- ハウス等の施設内およびその周辺では使用しないでください。
- 本剤の雑草発生前での使用においては、土壌全面に均一に処理してください。
- 散布器具、容器はよく洗浄し、洗浄廃液は直接河川や用水路に流れ込まないように十分注意し、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。



⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 誤食に注意してください。万一、中毒を感じた場合、あるいは誤って飲み込んだ場合には、多量の水を飲ませるなどして胃の中のものを吐き出させ、安静にして直ちに医師の手当を受けてください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 宅地等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努めてください。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。

魚毒性等…河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意してください（藻類）。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管…密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所に保管してください。

● ラベルをよく読んでください ● 記載以外には使用しないでください ● 小児の手の届く所には置かないでください

■ お求めは…

■ 販売



丸和バイオケミカル株式会社

環境緑地部

■ 本 社 / 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-19-23

札幌 / 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 福岡

<https://www.mbc-g.co.jp>

お問い合わせ窓口 / TEL 03-5962-9731（9時～17時 土日祝を除く）